

第6次 榛東村 総合計画

概要版

(期間：平成 28 年度～平成 37 年度)



榛東村マスコットキャラクター
しんとうちゃん

平成 28 年 3 月
群馬県榛東村



私たちが生まれ育った榛東村は、群馬県のほぼ中央、榛名山の東麓に位置し、自然豊かな村です。特に、富士見峠からの眺望は、素晴らしく、広大な関東平野に広がる四季折々の風景・輝く夜景・冬の空気が澄んだ日には雪に覆われた富士山を眺めることができ、本村自慢の観光スポットとなっています。

本村は、これまで前橋市、高崎市といった中核市に隣接しているという地理的好条件から、両市のベッドタウンとして発展し、緩やかに人口の増加が続いてきましたが、ここ数年、人口はほぼ横ばいとなっています。

その一方で、近年、全国的な問題となっている少子高齢化社会の進展による人口減少は、本村に対しても近い将来に必ず影響を及ぼすことが予想され、その対策が今後の大きな課題となっています。

第5次榛東村総合計画（計画年次：平成18年度～27年度）では、基本理念を「村民と共に歩むパートナーシップによる村づくり」、むらづくりの将来像を「豊かさを実現し夢と感動を創造する村・榛東」とし、その実現に向け積極的にむらづくりに取り組み、着実にその成果を挙げてきました。

今回、策定しました第6次榛東村総合計画では、これまで進めてきたむらづくりにおける問題点の把握に努め、将来に向け取り組むべき課題として位置付けるとともに、更なる村民の福祉の向上をめざし、10年後の将来像を「子どもに夢を みんなに福祉と安心を」と描きました。この将来像には、乳幼児からお年寄りまで生涯にわたって安心できる健康・医療・福祉を享受でき、子どもが夢を抱きその夢に向かって歩むことができる環境を全村一体となって作り出していくという意気込みを込めています。

描かれた将来像を10年後に現実のものとするため、むらづくりの全施策の共通目標を「心かよいあう思いやりのむらづくり」と定め、取り組むべき施策を6つの施策、25の基本政策に分類し、現状と課題、取り組むべき方向性を明らかにしたうえで、個々の取り組みに対して目標指標を設定しました。また、本計画を実効性のある計画とするため、毎年度、設定した目標指標に対する進捗確認を行い、その確認結果に基づき必要な見直しを行うことを可能とするなど柔軟性を持たせたものとしています。

そして、この計画の実現には、村と村民の皆さまによる協働が必要不可欠なものであり、村民の皆さまとともに榛東村の発展のため全力でむらづくりに取り組んでいく所存です。

この計画の策定にあたり、熱心なご審議をいただきました総合計画審議会委員の皆さま、関係機関の方々をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました村民の皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成28年3月

榛東村長 真塩 卓

榛東村村民憲章

- 一、わたくしたちは、老人をうやまい、たくましい青少年を育て、明るい家庭を築きましょう。
- 一、わたくしたちは、環境をととのえ、郷土を愛し、住みよい村をつくりましょう。
- 一、わたくしたちは、文化財を大切にし、教養を高め、文化の創造につとめましょう。
- 一、わたくしたちは、勤労をとうとび、生産にはげみ、豊かなくらしを築きましょう。
- 一、わたくしたちは、スポーツを愛好し、健康な明るい村をつくりましょう。

(昭和56年3月30日制定)

2. 榛東村の現状と課題

(1) アンケートから見る村の現状と課題

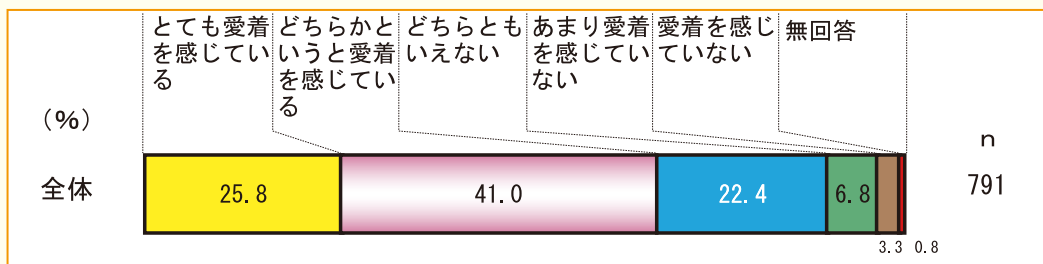
① アンケートの実施概要

名称	第6次榛東村総合計画（住みよいむらづくり）のためのアンケート調査
実施年月	平成26年7月
実施方法	郵送法による配布・回収
配布数	2,000
有効回収数（率）	791（39.6%）

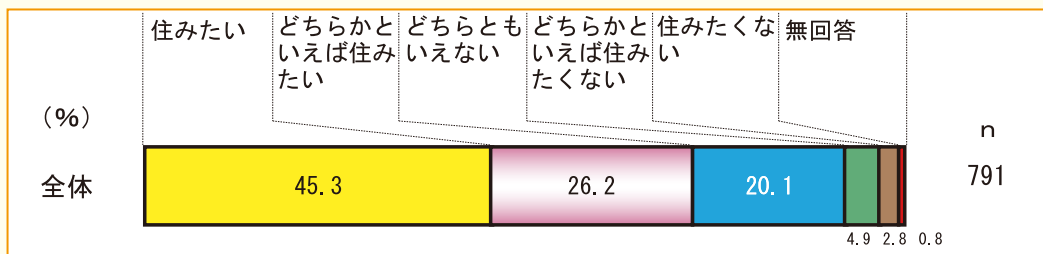
② アンケートの結果概要

“愛着がある”は66.8%、“住みたい”は71.5%

愛着度



定住意向

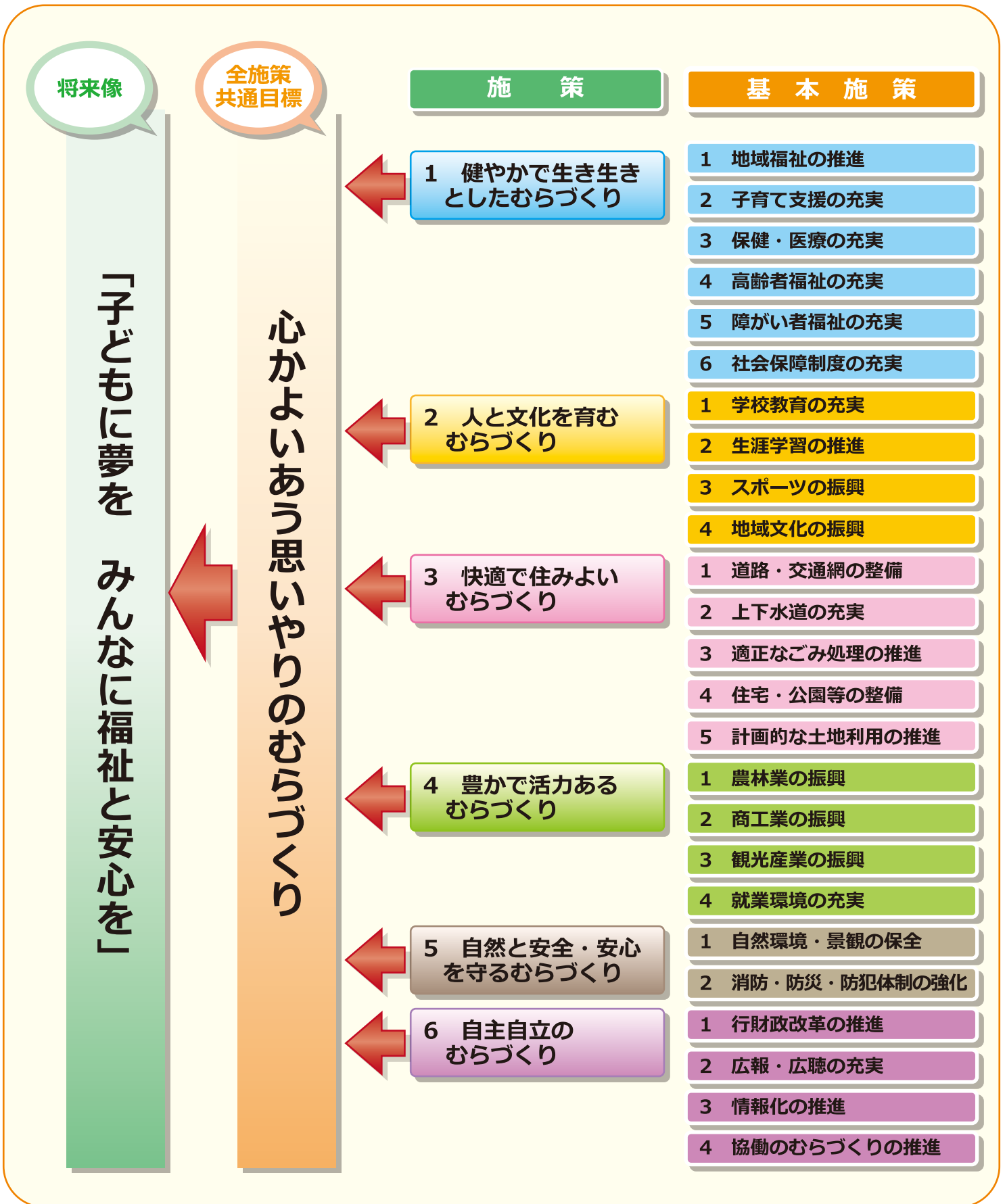


(2) 伸ばすべき特性と改善すべき特性

① 伸ばすべき特性

- 肥沃な土壌と地理的条件を活かし、昭和30年代半ばから栽培が始まったぶどうは、村を代表する特産物であり、観光資源としても重要なウェイトを占めています。
- 農業地域として安定した農業収入が望める農業経営環境を整えるなど、地域社会の形成を目指すとともに、新規就農者や認定農業者に対する支援を積極的に行っています。
- 商工業においては、地場産業の育成、新たな企業誘致を推進し、住民の就労の場の確保と青年層の定着を促進しています。
- 富士見峠から一望できる関東平野の四季折々の風景は素晴らしく、冬の空気の澄んだ日は雪に覆われた富士山の山頂を望むことができます。

4. 施策の大綱



1

健やかで生き生きとしたむらづくり

子どもから高齢者まで、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れた地域において、地域の支え合いにより安心して豊かな生活を送るために、地域に関わる住民や地域の団体・社会福祉の事業者などが、地域全体で福祉活動に取り組み、ともに助け合い支え合う地域社会を実現していくことを目指します。



基本施策

- 1 地域福祉の推進
- 2 子育て支援の充実
- 3 保健・医療の充実
- 4 高齢者福祉の充実
- 5 障がい者福祉の充実
- 6 社会保障制度の充実

2

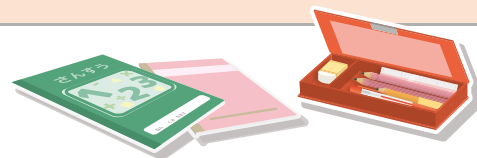
人と文化を育むむらづくり

学校・家庭・地域社会との連携を図りつつ、教育内容の改善・充実、環境の整備を図ることにより、社会の変化に的確に対応できる、心身ともに健康でたくましい人間の育成を図ります。また、誰でも、いつでも、どこでも学べ、誰もが心の豊かさや生きがいを実感できる生涯学習社会の構築を目指します。



基本施策

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の推進
- 3 スポーツの振興
- 4 地域文化の振興



3

快適で住みよいむらづくり

都市的な土地利用と自然環境の調和を図りつつ、住民の利便性を向上する観点から計画的な土地利用を図ります。また、道路網や公共交通網の整備を促進することで、市街地環境の向上に努めるとともに、住宅需要に応じた住環境整備や空き家対策、公園・緑地の整備など、居住環境の向上を図ります。さらに、生活環境の向上を図るため、上下水道等の適切な安全管理を推進するとともに、ごみの出し方のマナー向上とごみ処理体制の充実を図ります。

基本施策

- 1 道路・交通網の整備
- 2 上下水道の充実
- 3 適正なごみ処理の推進
- 4 住宅・公園等の整備
- 5 計画的な土地利用の推進



4

豊かで活力あるむらづくり

基幹産業である農業においては、将来にわたり意欲を持って農業を担う人材を確保・育成し、高付加価値化や6次化など、競争力のある農業振興を図ります。林業においても、木材資源の有効活用を図るとともに、担い手の育成・確保に努めます。また、食料品製造業等をはじめとした工業や、交通利便性を活かしたスーパーなどの小売業など、本村の商工業においても地元根差した企業等を支援し、雇用環境の充実を図ります。産業分野においては、農商工連携等を促進するとともに、農林畜産物等の地場産品の掘り起こしと特産化を図りつつ、観光産業の振興を図ります。

基本施策

- 1 農林業の振興
- 2 商工業の振興
- 3 観光産業の振興
- 4 就業環境の充実



5

自然と安全・安心を守るむらづくり

地球環境への負荷が少ない低炭素社会への点検に向けて、住民、事業者、行政が協力して日常生活や事業活動などのあらゆる分野において温室効果ガスの削減対策を講じていくとともに、生物多様性の保全に努めるなど、豊かな自然環境を未来に引き継ぐための各種施策を講じます。また、地震や風水害・火災等の災害発生、さらには事故や犯罪に対して、安心して生活を営むことができる「安全・安心な都市づくり」を進めます。

基本施策

- 1 自然環境・景観の保全
- 2 消防・防災・防犯体制の強化



6

自主自立のむらづくり

社会環境が大きく変化している中、防災・防犯・福祉・教育等、あらゆる場面で住民との協働は必要不可欠です。こうした協働のむらづくりを今まで以上に推進するとともに、健全な村政運営を図るための行財政改革を不断に実行し、住民との情報共有を図るための環境整備を充実します。

基本施策

- 1 行財政改革の推進
- 2 広報・広聴の充実
- 3 情報化の推進
- 4 協働のむらづくりの推進

